



日本医師会

日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会

公益社団法人 日本医師会

「日医かかりつけ医機能研修制度」に関するご案内

「日医かかりつけ医機能研修制度」は3年を1区切りとしており、2019年度から2021年度（第2期）の応用研修講義項目は下記のとおり予定しております。

	2019年度	2020年度	2021年度
1. 専門医共通講習	(1)かかりつけ医の感染対策	(2)かかりつけ医の倫理	(3)かかりつけ医の質・医療安全
2. 専門外も含めた幅広い知識	(1)かかりつけ医に必要な生活期リハビリテーションの実際	(2)かかりつけ医に必要な小児・思春期への対応	(3)メタボリックシンドロームからフレイルまで
3. 地域での連携	(1)医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築	(2)在宅医療、多職種連携	(3)地域医療連携と医療・介護連携
4. 社会的機能を発揮するためのスキル	(1)かかりつけ医の社会的処方	(2)かかりつけ医に必要なリーダーシップ、マネジメント、コミュニケーションスキル	(3)地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割
5. 高齢者特有の問題や認知症の知識	(1)終末期医療、褥瘡と排泄	(2)認知症、ポリファーマシーと適正処方	(3)リハビリテーションと栄養管理・摂食嚥下障害
6. 症例検討	(1)多疾患合併症例	(2)在宅リハビリテーション症例	(3)地域連携症例

本研修制度は、「基本研修」、「応用研修」、「実地研修」の3つの研修から構成しています。各研修の修了要件は下記のとおりです。3年間で全ての修了要件を満たした医師には、都道府県医師会より修了証書または認定証が交付されます。

「基本研修」・・・日医生涯教育認定証を取得すること。

「応用研修」・・・規定の座学研修を受講し10単位以上を取得すること。

「実地研修」・・・地域における規定の活動を2つ以上実施すること。

詳細につきましては、日本医師会ホームページ内「かかりつけ医機能研修制度」(<http://www.med.or.jp/doctor/kakari/>)をご参照ください。

contents

目次

- 1 かかりつけ医の感染対策** 1-1~1-21
国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター センター長 大曲貴夫
- 2 かかりつけ医に必要な
生活期リハビリテーションの実際**... 2-1~2-18
医療法人真正会 霞ヶ関南病院 理事長 齊藤正身
- 3 医療保険と介護保険、
地域包括ケアシステムの構築**... 3-1~3-17
医療法人博仁会 志村大宮病院 理事長・院長 鈴木邦彦
- 4 かかりつけ医の社会的処方** 4-1~4-16
産業医科大学 医学部公衆衛生学 教授 松田晋哉
- 5 終末期医療、褥瘡と排泄** 5-1~5-19
公益社団法人 日本医師会 常任理事 羽鳥 裕
医療法人川口内科 川口メディカルクリニック 院長・理事長 川口光彦
- 6 多疾患合併症例** 6-1~6-16
医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック 院長 大橋博樹
医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長 高瀬義昌

おことわり ・本資料に記されている医薬品名については、内容の伝わり易さを考慮し、一般名や商品名での表示が混在している場合がございます。
・本資料では、図(スライド)の印刷が不鮮明な部分がございます。日本医師会ホームページ <http://www.med.or.jp/doctor/kakari/kakarieizou/> にて資料等を掲載いたします。ご活用ください。